

白神の絆

フクシュソウ

(令和6年3月7日撮影)



令和6年3月27日発行

No. 210 (3月号)

【発行】林野庁 東北森林管理局

住所：青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野 70-82

津軽白神森林生態系保全センター

TEL：0173(72)2931

冬のニホンジカ痕跡調査（第1弾）を実施しました！

最近恒例となりつつある、弘前大学や環境省西目屋自然保護官事務所など関係機関の皆さんとの合同によるニホンジカ痕跡調査。2月7日にその第1弾を実施しました。

この冬は暖冬により、山は処々地面が露出していますが、この日は昨夜来の降雪で、現地は新雪による雪化粧。しかし、それは動物たちの足跡や糞などの痕跡を隠してしまうので、私たちの調査にとっては大きなマイナス要因です。そして現地に入ると案の定です。足跡は新雪に隠され、糞も見つかりません。私たちは、ようやく見つけたヒメアオキなどの食痕を採取して、最初の現場を後にしました。



新雪で痕跡が見つからない



雪を掘ってみましたが。。

次の2カ所目の現場も同じ状況です。

3ヶ所目、ここも前の2ヶ所の現場とほぼ同じ状況で、時間はもう15時半。もうそろそろ撤収かなと諦めかけていたそのとき、見つけました！この日最初の、ニホンジカらしき動物の糞です。参加者（8名）が一斉に集まりました。そして、お宝を分け合うように、半ば雪に埋もれた、黒光りする新鮮な糞を採取。1日の終わりにようやく上げることができた成果に、冷え切った身体が少し熱くなるような心持で、その日の痕跡調査を終了することができました（※このときの糞は後日実



ようやく見つけた糞を採取

施した DNA 解析によりニホンジカのものだと判明しました。) ^ ^

森林生態系にとって、ニホンジカの痕跡は無い方が良いのですが、それはもう避けて通れないものとなっています。そんな中で、白神山地という共通のフィールドで、ニホンジカという共通の課題に、関係者の皆さんと協力して取り組むことができることに感謝しています。今後もさらなる連携のもと、その活動を実りあるものとしていきたいと思えます。(赤澤)

ミニかんじきトレッキング (体験) を実施しました！

2月17日(土)、18日(日)の2日間、「白神山地ビジターセンターふれあいデー」(以下ふれあいデーという)が開催され、当センターは「ミニかんじきトレッキング」(1日2回、各定員10名)で、はじめて冬のふれあいデーに参加しました。

なお、今回は1月号と2月号でも登場した鱒ヶ沢高校の生徒さん(S君)が助っ人として来てくれ、かんじきの履き方を説明してもらったところ、ほとんどの方がかんじき初体験の中、スムーズに準備できました。

さあ、準備も整い、いよいよ出発。ビジターセンター近くの除雪していない道路を、動物の痕跡(足跡など)を観察しながら、40分程度のトレッキングです。

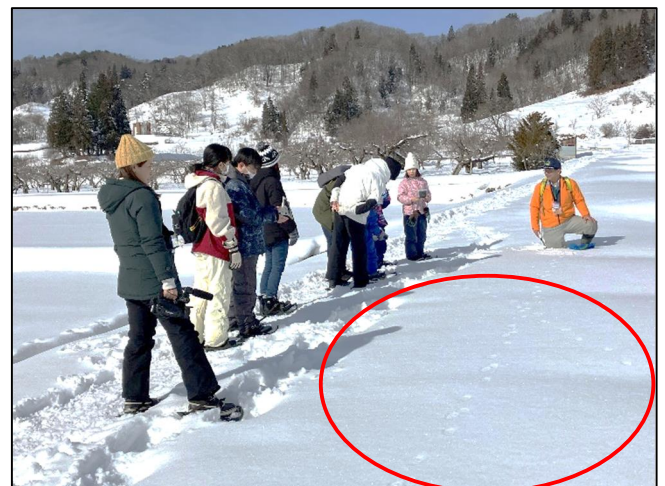


かんじきを履いて準備完了



新雪の上をずんずんと進む

歩き出してすぐにテンの足跡を発見、次はキツネです。少し先の田んぼには、イノシシが雪と土を掘った跡もありました。また、この日見る事ができなかった動物の足跡については、あらかじめ用意した写真を使って説明。参加した子供たちも、目につく足跡を指さして、「これは何、あれは何？」と興味を持ってくれたようです。



テンの足跡を発見

ただ、トレッキング終盤になると、少し飽きたのか、後ろの方では雪合戦をしてじゃれ合う子たちの声もします(苦笑)。そんなときも、S君が子供たちの良い相手となって、催しは終始歓声が響く和気あいあいとした雰囲気。この2日間、S君の好アシストのおかげで、参加者の皆さんの笑い声を背中に受けて、気持ち良く汗をかくことができました。感謝です^^



雪合戦中？

ところで、ふれあいデー2日目の19日には、私たちを手伝うS君に、青森朝日放送による密着取材がありました。このS君、高校生活で様々な活動を熱心に行っていて、昨年5月ころから継続して取材を受けているとのこと。坂本アナウンサーとは、お互いにもう気心が知れているのか、取材と言いながら、にこやかなやり取りをしているのが印象的でした。なお、せっかくですので、坂本アナウンサーにもかんじきを履いてもらい、S君と一緒に汗をかいていただいたのは言うまでもありません^^ (3月末放送予定)



取材中の様子

以上のように、ふれあいデーにおいてはじめて実施したミニかんじきトレッキングは、私たちスタッフもとても楽しく活動できました。この楽しさが参加者の皆さんにも幾分でも伝えていたら、とても嬉しく思います。

当センターでは、今後も一般の方たちが楽しみながら森林や林業について体験し、知ることができる活動を続けていきます。これを読んでくださっている皆さんも、機会があったら是非ご参加ください、お待ちしております！(赤澤)

実は雪だるまも作ってました^^

上記のふれあいデーでは、ミニ雪だるまを作って会場に陳列する催しもありました。そこで、私たちも参加させていただき、日頃から当センターの活動に協力をいただいている館長さんをモデルに、童心に帰って雪だるまを作りました！

ただ、張り切りすぎて、できた雪だるまは規格外に。他の小さい仲間たちと一緒に並べることはできませんでした。。残念^^;(赤澤)



モデルの館長さんと記念撮影

